

令和元年度 事業報告

1 会議関係

(1) 理事会

| 会議名 | 開催場所 | 議 題 |
|----------------------------------|---|--|
| 第19回 理事会 (令和元年6月4日) | 学士会館 | 1 平成30年度事業報告(案)及び平成30年度収支決算(案) (議決承認) 2 定時評議員会に提出する理事候補者(案)及び評議員候補者 (案) (議決承認) 3 定時評議員会の招集(案) (議決承認) |
| 第20回 理事会 (令和元年8月1日) | 水道技術研究 センター | 1 理事長(代表理事)の選定 (議決承認) |
| 第21回 理事会 (令和2年3月27日付 書面決議) | 全国町村会館 令和2年3月19日 開催、定足数不足 で不成立 | 1 令和元年度事業計画(補正)(案)及び令和元年度収支予算 (補正)(案) (議決承認) 2 令和2年度事業計画(案)及び令和2年度収支予算(案) (議決承認) |

(2) 評議員会

| 会議名 | 開催場所 | 議 題 |
|-------------------------|--------------------|---|
| 第8回 評議員会 (令和元年6月19日) | 31Builedge 飯田 橋 | 1 平成30年度事業報告(案)及び平成30年度収支決算(案) (議決承認) 2 理事の選任(案) (議決承認) 3 評議員の選任(案) (議決承認) |

(3) 監事会

| 会議名 | 開催場所 | 議 題 |
|--------------------|----------------|---|
| 監事会 (令和元年5月29日) | 水道技術研究 センター | 1 平成30年度事業報告(案)の監査、平成30年度収支決算(案) の監査 |

(4) 常設委員会

| 会議名 | 開催場所 | 議 題 |
|---------------------------|----------------|--|
| 第15回 企画委員会 (令和元年5月31日) | 水道技術研究 センター | 1 平成30年度事業報告(案)及び平成30年度収支決算(案) |
| 第16回 企画委員会 (令和2年3月13日) | 水道技術研究 センター | 1 令和元年度事業計画(補正)(案)及び令和元年度収支予算 (補正)(案) 2 令和2年度事業計画(案)及び令和2年度収支予算(案) |

| | | |
|------------------------------|------------|---------------------------------------|
| 第15回 管路技術委員会 (令和元年10月2日) | 水道技術研究センター | 1 令和元年度研究事業等の実施状況 |
| 第16回 管路技術委員会 (令和2年2月5日) | 水道技術研究センター | 1 令和元年度研究事業等の実施状況 2 令和2年度研究事業計画(案) |
| 第15回 浄水技術委員会 (令和元年10月16日) | 水道技術研究センター | 1 令和元年度研究事業等の実施状況 |
| 第16回 浄水技術委員会 (令和2年2月10日) | 水道技術研究センター | 1 令和元年度研究事業等の実施状況 2 令和2年度研究事業計画(案) |

2 公益目的事業

公1 「水道技術調査研究・開発事業」

(1) 研究開発事業関係

(厚生労働科学研究費による事業)

| 区 分 | 期 間 | 摘 要 |
|--|------------------|---|
| ① 人口減少社会における情報技術を活用した水質確保を含む管路網管理向上策に関する研究 | 平成29年度 ～令和元年度 | 情報技術を活用して、少ない職員で広い地域の送配水管を効果的に管理するための遠隔監視制御手法及び小型水質計を提案 |

(共同研究事業)

| 区 分 | 期 間 | 摘 要 |
|---|-------------------------------|--|
| ① 変化に対応した浄水技術の構築に関する研究 (<i>A-Batons</i>) 成果普及 | 平成30年10月 ～令和元年9月 (成果報告) | 変化に対応した浄水技術の構築に関する研究 (<i>A-Batons</i>) の成果報告会の開催 |
| ② 人口減少社会における水道管路システムの再構築及び管理向上策に関する研究 (<i>Pipe Σ</i>) | 平成29年度 ～令和元年度 (研究) | 水需要が減少する状況において、施設統廃合に伴う基幹管路の再構築手法及び水需要変動に対応した管網の再構築手法並びに ICT を活用した効率的かつ効果的な管網管理手法を研究 |
| ③ 多様な社会・技術に適応した浄水システムに関する研究 (<i>A-Dreams</i>) | 平成30年10月 ～令和3年9月 (研究) | 多様な社会・技術に適応した浄水システムに関する研究をテーマとし、将来を見据えた「スマートな浄水システムに関する研究」と「官民協業による技術レベルの維持・向上に関する研究」を実施 |

(受託・請負事業)

| 区 分 | 期 間 | 摘 要 |
|---------------------------------|--------------------|---|
| ① 水道のスマート化に関する研究 (A-Smart) | 平成 30 年度 ～令和元年度 | 持続可能な水道の構築に資するスマート化を推進するため、水道に係る ICT 技術を幅広く研究。その一環としてスマート水道メーターの普及に向けた取組を実施 |
| ② 紫外線処理技術適用拡大プロジェクト (UV-ACE) | 令和元年度 ～令和 2 年度 | 水道における紫外線処理技術の適用拡大に向けて、地下水のみならず地表水も対象とした紫外線処理設備の導入及び維持管理に関する手引きの作成 |

(特別研究事業)

| 区 分 | 期 間 | 摘 要 |
|-----------------------------------|--------------------|--|
| ① アジア・パシフィック水道技術ネットワーク(NewTap)の構築 | 平成 23 年度 ～令和元年度 | アジア太平洋地域における課題や需要・関連技術や事業運営についての情報を調査・共有し、当該地域における水道関係者同士の情報交流を促進 |
| ② 水道技術研究成果活用事業 | 平成 26 年度～ | これまでに実施した研究成果を水道事業体、水道事業関係者への普及を目的とし、科研、共研及び特研を中心に講習会開催、課題改善支援ワークショップをはじめ、報告書や手引きの作成、ソフトの改訂を実施 |

(自主研究事業)

| 区 分 | 期 間 | 摘 要 |
|--------------------|--------------------|---|
| ① 水道の国際比較に関する研究 | 平成 27 年度～ | 先進諸外国の水道事業に関する調査、有用な情報の収集及び発信等を実施 |
| ② 海外 ICT 活用調査 | 平成 27 年度～ | 海外水インフラのスマート化に関して、先行している海外における動向、日本との比較を通じて、導入に至った背景や目的、課題や解決方法について調査 |
| ③ 海底送・配水管に関する情報交換会 | 平成 30 年度 ～令和元年度 | 海底送・配水管を保有する水道事業体間の現状、課題、課題に対する取組などの情報共有や最新技術の収集 |

(水道データベース事業)

| 区 分 | 期 間 | 摘 要 |
|------------------|-----------|---------------------------------|
| ① 水道情報データベース等の構築 | 平成 23 年度～ | 事故情報を含む管路情報（布設状況等）の収集及び収集データの分析 |
| ② PI の効果的活用調査 | 平成 18 年度～ | 全国の水道事業体の事業等に関するデータを PI を用いて分析 |

(2) 出版事業関係

技術資料・報告書・マニュアル等書籍の作成・出版・販売を実施

(3) 研修・普及推進事業関係

① 第 31 回水道技術セミナーの開催

- ・ 期日 及び 開催地 : 令和元年 12 月 2 日～3 日 (名古屋市 名古屋国際会議場)
- ・ 参 加 人 数 : 150 名

② 膜ろ過浄水施設研修会の開催

- ・ 期日 及び 開催地 : 令和元年 10 月 3 日～4 日
(会津若松市 会津若松ワシントンホテル、滝沢浄水場)
- ・ 参 加 人 数 : 60 名

③ 紫外線処理設備研修会の開催

- ・ 期日 及び 開催地 : 令和元年 8 月 29 日～30 日
(岐阜市 じゅうろくプラザ、鏡岩水源地)
- ・ 参 加 人 数 : 39 名

④ 九州・中四国ブロック研究会の開催

- ・ 期日 及び 開催地 : 令和元年 8 月 7 日～8 日 (高松市 レグザムホール)
- ・ 参 加 人 数 : 87 名

⑤ JWRC 水道講座の開催 (2 回)

(第 12 回)

- ・ 期日 及び 開催地 : 令和元年 9 月 18 日 (東京都世田谷区 東京都水道局 研修・開発センター)
- ・ 参 加 人 数 : 86 名

(第13回)

- ・ 期日 及び 開催地 : 令和元年12月13日 (京都市 京都市上下水道局 太秦庁舎)
- ・ 参加人数 : 49名

⑥ クリプトレーサーの普及促進

センターと企業にて共同開発したクリプトレーサーの普及促進 (令和元年度で終了)

⑦ スマート水道メーターフォーラム2020の開催

- ・ 期日 及び 開催地 : 令和2年1月31日 (東京ビッグサイト)
- ・ 参加人数 : 150名

(4) 水道事業体等への支援活動関係

- ① 水道事業体等委員会へのセンター役職員の参加
- ② 水道事業体等主催の技術研修会等への講師派遣
- ③ 水道事業体等への技術支援 (JWRC 水道技術等相談室等)

公2 「国際交流事業」

(1) 水道技術国際シンポジウム関係

- ① 第11回水道技術国際シンポジウムの開催 令和元年7月9日～11日 横浜市

(2) Watershare 活動 (オランダ水循環研究所主催)

- ① 年次総会への出席 令和元年7月12日 横浜市

(3) 国際会議等への参加

- ① 第8回 IWA-ASPIRE 会議・展示会 令和元年10月31日～11月2日 香港
- ② 第11回 日米台水道地震対策ワークショップ 令和元年10月9日～11日 アメリカ ロサンゼルス
- ③ IUVA シンポジウム 令和元年11月18日～19日 タイ バンコク

(4) 技術研修員受入

開発途上国の経済・社会開発に必要な人材養成の一環として、海外研修員を受入し、企業や事業体等での研修を通じた人材育成を実施

- ① JICA 「アフリカ地域村落飲料水管理」コースの一環で、センターの事業概要を紹介
ウガンダ、エチオピア、ケニア等 8カ国 8名 令和元年11月19日

公3 「技術支援事業」

(1) 浄水技術支援事業の実施

浄水分野に係る装置、施設の導入支援 及び 装置認定、技術評価

| | 受付 (契約) | 認定 |
|-------|---------|----|
| 膜ろ過装置 | 1件 | 2件 |
| 紫外線装置 | 0件 | 0件 |

(2) 公募型実証研究支援事業の実施

実証フィールドを活用した技術成果に対し指導・助言を実施

| 受付 (契約) | 確認 |
|---------|----|
| 2件 | 1件 |

3 その他の事業

(1) 水道技術ジャーナル (会報) の発行 (四半期刊・No. 91～94)

(2) 文献抄録の作成

AWWA 発刊の News/Drink-Tap Blog 及び IWA 発刊の Water21-News を対象に委員会を開催、会報等を通じて
情報提供を実施

(3) ホームページ等整備事業関係

ホームページの運用、維持管理等

(4) 水道ホットニュースの配信

653号 (平成31年4月5日) から700号 (令和2年3月27日)

(5) 第61回「水道週間」への協力 (令和元年6月1日～7日)

(6) 会員名簿 (令和元年7月1日現在) の作成

(7) 令和元年度 (公社) 日本水道協会 全国会議 (水道研究発表会) で論文を発表

(令和元年11月6日～8日 函館市)

(8) 水道施設管理技士資格制度協議会の開催 (令和2年3月31日付 書面決議)

4 会員関係

会員種類別、入退会状況

| 種 別 | 平成30年度末 | 入会 | 退会 | 令和元年度末 | 備 考 |
|-------|---------|----|----|--------|-----|
| 会 員 A | 191 | 2 | 7 | 186 | 事業体 |
| 会 員 B | 130 | 2 | 2 | 130 | 企業 |
| 会 員 C | 14 | 0 | 0 | 14 | 団体 |
| 会 員 D | 33 | 1 | 3 | 31 | 個人 |
| 合 計 | 368 | 5 | 12 | 361 | |

5 事務局組織

役員2名、事務局長1名、総務部3名、調査事業部7名、管路技術部5名、浄水技術部9名、
合計27名（常勤：令和元年度末現在）